

前期基本計画 令和 6年度 施策方針書

政 策 : 07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策 : 06 適正で効率的な課税事務の推進

所管課長等職・氏名 税務課長 小野 雅悌

1. 施策が目指すものを明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

市政経営を支える市税の確保のため、事務の電子化による効率的な課税事務に取り組むとともに、専門性の高い人材の育成と知識の継承により公正で適正な課税を推進し、市民の信頼を確保し行政基盤の安定化を目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	施 策 関 連 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 9年度	進捗率(%)	
1	市役所の仕事は信頼できると感じている人の割合 単 位 %	46.6	47.6	48.6	49.6	50.6	50.6	-	
	単 位							0.0	
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事 務 事 業 名 事 務 事 業 目 標 指 標	推 移	令和 4年度	令和 5年度 (見込)	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	4 年 後
1	7405 住民税賦課事務 地方税電子申告システムによる法人申告書受付割合 単 位 %	目 標 値	72	73	74	74	75	75	75
		実 績	71.8	73	-	-	-	-	-
2	7407 固定資産税賦課事務 現況調査対象地区 単 位 地区数	目 標 値	1	1	1	1	1	1	1
		実 績	1	1	-	-	-	-	-
	単 位	目 標 値							
		実 績							
	単 位	目 標 値							
		実 績							
	単 位	目 標 値							
		実 績							

前期基本計画 令和 6年度 施策方針書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：06 適正で効率的な課税事務の推進

所管課長等職・氏名 税務課長 小野 雅悌

2. 施策の実現に向けた現状を認識する

(1) 指標を踏まえた、施策の進捗状況分析

- ・電子化の推進については、全国的なシステム標準化に加え、より効率的な手法を検討するとともに、納税者の利便性を高めていく必要があります。
- ・適正課税については、各種研修や業務を通じた内部研修等により、法令等を理解し専門知識を習得するとともに、知識を継承していく体制が求められます。

(2) 施策に影響する社会環境の変化

- ・少子高齢化が進み生産年齢人口が減少していくことは、中長期的に税収に影響していきます。
- ・原油高や円安の影響による経済動向や雇用環境の状況などが、個人や企業所得の増減につながるため、その状況を適時把握する必要があります。
- ・新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化や行政のデジタル化の加速により、税務事務においてもデジタル化への対応が求められています。

3. 施策の実現に向けた取組を決定する

(1) 施策が、令和 6年度から令和 9年度までの4年間で取り組む事（前期基本計画期間内の取組）

- ・公正・適正な課税を推進
- ・電子化の推進とシステム標準化への計画的取り組み
- ・内部研修の実施と外部研修の活用による専門性の高い人材の育成

(2) この施策が令和 6年度に特に力を入れて取り組む事（重点課題）

- ・電子化の推進とシステム標準化に向け、計画的に取り組めます。
- ・職員の資質向上と育成のため、業務を通じての学習、各種研修への参加など計画的な育成に努めます。

